

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	イリス
住 所	埼玉県春日部市中央2-17-16 吉野コーポ101
電話番号	048-720-8460

事業所番号	1110601034
管理者名	直江 教恵
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○	15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度	○	15 点
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○	15 点
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件	○	15 点
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件	○	15 点
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	15 点
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	15 点
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	15 点
就業規則等で定めている		
小計（注1）	7	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	15 点
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表	○	15 点
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ	○	15 点
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加	○	15 点
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度	○	15 点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置	○	15 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価	○	15 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	○	15 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
140 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	34,646.00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,954	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.36	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	28,538,635	円	利用者に支払った賃金総額	33,980,094	円	収支	▲ 5,441,459	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	34,742,776	円	利用者に支払った賃金総額	34,370,935	円	収支	371,841	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	44,705,532	円	利用者に支払った賃金総額	43,790,519	円	収支	915,013	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	☒
※研修名 「障がい者支援の基礎“支援者の虐待を防ぐ”」	
研修講師 山内 晋也（社会福祉法人武蔵野会リアンズ京 施設長）	
実施日・受講者数 4月15日～8人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 実践報告会	
実施日 10月11日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 利用者支援～関係機関との連携～	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 株式会社キャリア・サポート・パートナーズ	
実施日/参加者数 9月25日 2人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	☒
※商談会等名 Turning Point女性限定ビジネス交流会	
主催者名 Turning Point交流会	
日時 9月18日	
内容 販路拡大のための名刺交換会、交流会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 令和3年3月1日	
人事評価制度の対象職員数 9名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事評価実施の案内を全事業所に掲示。同案内を全社メールにて通知。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日

※経営改善計画の提出を求められていない。

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	イリス	事業所番号	1110601034
住所	埼玉県春日部市中央2-17-16 吉野コーポ101	管理者名	直江 教恵
電話番号	048-720-8460	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
〈活動内容〉 活動場所： 株式会社 東研工業 実施日程： 月～金 5時間作業 実施した生産活動・施設外就労の概要： 【加工前部品の下準備作業】マスキング（ネジ入れ、ゴム入れ、スポンジ入れ）ラッキング（小物部品の治具掛け）加工済み品の出荷前検品等の作業です。 7名	〈活動の様子〉  加工前部品のマスキング、ラッキングの様子です。  利用者がマスキングした部品が、先の工程で加工されます。専用の治具に取り付けられた部品は台車に掛けていきますが、重さがある部品や台車を動かす際は協力して進めています。 現場で協力して進めていく作業では、コミュニケーション能力が求められますが、どの様に行えば良いか、支援者が利用者に繰り返し声掛けをすることで定着してきたと感じます。
〈目的〉 施設外就労を通じた、地域企業での障がい者雇用の定着、継続のための取り組みを行います。 施設外就労における作業場面を具体事例として、疾病や障がいに関する知識、知見を提供します。 事業所から近いことで、移動の負担が少なく、5時間施設外で作業を行えることで、体力面が向上します。	
〈成果〉 企業の中で作業を行うことで、コミュニケーション能力の向上が感じられました。週5日、5時間の就労を通して生活リズムと収入の安定が見込め、利用者の不安が減りました。 東研工業様での作業内容が、自分自身に適していると感じる利用者が増え、安定して出勤出来る様になりました。利用者同士協力しながら取り組む事で、状況判断能力の向上に繋がりました。 仕事をする上での工夫、対応に課題がある利用者に、支援者が分かりやすく伝えていく事を継続して行う必要があります。	

連携先の企業等の意見または評価			
非常に真面目な方が多く助かっています。指導員さんのフォローも行き届いており、頼りにしています。			
連携先企業名	株式会社 東研工業	担当者名	河合翔暉 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	イリス	事業所番号	1110601034
住所	埼玉県春日部市中央2-17-16 吉野コーポ101	管理者名	直江 教恵
電話番号	048-720-8460	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
〈活動内容〉 活動場所： イリス 実施日程： 2024年8月19日 実施した取り組みの概要： 挨拶や時間厳守・身だしなみ等の研修 6名	〈活動の様子〉  真剣に取り組まれている様子  研修中の様子 研修を行ったことが、今後の施設外先での姿勢に活かされることを期待しています。
〈目的〉 ・一般就労へ向けて利用者さんのビジネスマナーの向上	
〈成果〉 ・皆さん真剣に取り組み、それぞれの意見などをまとめられていた。 ・挨拶や時間厳守・身だしなみのチェック等が最低限のビジネスマナーであることの重要性を把握し、一般就労へ向けて取り組んでいく為の課題と認識していただく事ができた。 ・まだ挨拶がなかなか出来ない方もいるので、声掛けしていき意識を持って行動して頂くようにする。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価			
イリス様には日々、弊社生産状況をご理解いただいた上で多大なご協力をいただき、非常に感謝をしております。 食品工場での業務という中で、衛生管理規定をメンバー全員に周知いただき、安心して安全な製品を生産できているのもイリス様のご協力あってのものと認識しております。 今後も引き続きご対応いただけますと幸いです。			
連携先企業名	株式会社ギンビス	担当者名	大河内 様
利用者からの意見・評価			
・ 仕事をする上で、ルールを守る事がいかに大切かが理解出来ました。 ・ 挨拶をしない人を見た事がありますが、やはり気分の良くない事だと思いました。 ・ 時間の決まりを守る事も必要だと思います。 ・ 社会人としてのルールが徹底している会社であると思いました。 ・ 社会人としてのマナーを守り、食品工場なので、身だしなみや社会のルールに従い作業に取り組まれている会社だと思いました。			